



親と祖父母の子育ての距離感きょりかん

ともかせ
共稼ぎが当たり前になった今、祖父母が子育てに協力してくれるのは心強いものです。

でも、親と祖父母の間で“子育ての意見”がぶつかり、双方が悲しい思いをすることもあってはいませんか？

そんな時、できるだけこういった摩擦まさつ さを避けるためには、“お互いを尊重そんちょうできる距離感”が必要なのではないでしょうか。

子育てに一生懸命なお母さんたちは、子育てについて人から口を出されることに敏感びんかんで、とくに祖父母の干渉かんじょうで傷ついたり、嫌な思いをすることも多いそうです。

たとえそれが親切心からであっても、自分の子育てに意見されると、自分自身が否定ひていされたような気持ちになってしまうこともあるのだとか…。

しかし、子育て中のお母さんは、精神的にも時間的にも余裕よゆうを持ってないときがあります。そんな時、その部分をしっかり“フォロー”してあげるのが祖父母の存在だと理解したらどうでしょうか？

祖父母にはゆったりとした“時間の余裕”と“人としてのキャリア”があります。また、お孫さんは、祖父母と一緒に過ごすことで情緒じょうぢょうも自然やしなと養われていくそうです。

ですから、祖父母の皆様は“子育てを応援するというより、子育て中のご夫婦に協力するつもりでお孫さんに接あひましてみてもいいのではないでしょうか？”

また、子育て中のご夫婦は、いつも応援してくれる祖父母の協力に対して、「ありがとう」の気持ちを忘れないことも大切なことではないでしょうか。

こういった距離感を意識いしきできたら、子育ての意見のぶつかり合いも少なくなっていくと思うのですが…。

あなた様はいかが思われますか？

